



九中だより

令和4年5月19日
府中市立府中第九中学校
校長 吉田 修
No.3

～令和4年度 学校経営方針～

校長 吉田 修

校庭に若葉が輝き、色鮮やかな花が咲く時期になりました。保護者・地域の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。新学期が始まり、1ヶ月が経ちました。生徒たちは毎朝元気に校門で挨拶を交わし、笑顔で登校しております。

開校以来、保護者や地域の皆様から「地域の学校」として親しまれてきた本校ですが、保護者会でもお話しした通り、以下の点を重点に今年度の学校経営を行っていきます。

「地域と共に歩み、地域から愛され、誇りと思える学校」を生徒、保護者・地域、教職員一同で作り上げていきたいと思っています。

本校の教育目標は「創造、思いやり、活力」です。教育目標達成に向け、学習指導要領に則り、自ら学び続ける力を生徒に身につけさせるための学習習慣と基礎学力の定着、そして心の教育の育成に重点をおいた学校経営を行っていきます。

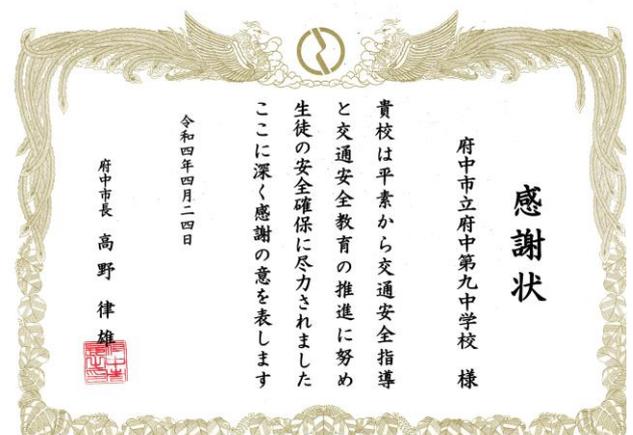
教育環境を整え、学級経営を基盤とした誰もが居場所のある学校を目指します。また授業では生徒同士が知的好奇心を刺激し合い、互いに学び合い主体的・対話的で深い学びを実現できるように心がけていきます。

最後に、生徒の人間形成に必要なことは学校と家庭および地域社会が協力することです。保護者、地域の皆様のご理解とご支援をいただきながら、教職員一同でよりよい学校をつくってまいります。

～感謝状をいただきました～



人権作文コンテスト



交通安全教育

令和4年度 府中第九中学校の教育目標

令和4年度 学校スローガン「多様性を考える 互いに人間として認め合い居心地のいい学校」

- 1 物事を正しく理解し、創造していくことができる中学生
 - 2 人やものに対して思いやりのある中学生
 - 3 健康で活力のある中学生 *自主・自律を育み誠実な人間になれることを目指す
- 【知・徳・体のバランスのよい教育の実践をする】

○ 心の教育と社会を通し未来の自己の生き方を考える

- (1) 道徳教育の充実
 - ・ 基本的生活習慣の育成 (挨拶、時間、規範意識)
 - ・ 豊かな人間関係
 - ・ 学級、学年、クラブ活動などの異年齢集団、地域での交流
 - ・ 体験活動
学校行事、校外学習、宿泊行事等での体験を生かして感受性を養う
 - ・ 学校、学級道徳スローガンの掲示
 - ・ 道徳科と道徳教育を関連させ掲示を充実させる
- (2) 道徳の時間
 - ・ 道徳教育での取組みを「補充・深化・統合」する
 - ・ 道徳の基本的な指導方法を身につけ実践する
 - ・ 教科書を中心に多様な教材と多様な指導方法で生徒の心に迫る
 - ・ ローテーション道徳の実施
 - ・ 生徒の良さを捉え励みになる評価
- (4) L G B T Qの理解、多様性、人権の尊重
- (5) SDGsの推進
 - ・ 未知の状況にも対応できる力を育む
- (4) 一行日記の活用
- (5) 生徒と教師の適切な人間関係の構築
 - ・ 互いに人間としての生き方を考える

○ 体力向上・保健教育の充実

- (1) 健康な身体づくり
 - ・ 体育の授業、クラブ活動を通し計画的に体力向上を図る
 - ・ 体育科年間指導計画に基づき、意図的・計画的な授業展開 (学級体育の実施)
 - ・ 体力テストを分析し、効果的な指導を行う
- (2) 都研究協力校としての取組
- (3) 保健学習の充実
 - ・ 感染症等の理解をはじめ、保健衛生についての理解を深め、自ら危険にさらされない手立てを考えられるようにする
 - ・ 他者に対し配慮できる生徒を育成する

○ GIGA スクール構想に基づく実践

- ・ 授業でのタブレット活用
- ・ ミートを使ったオンライン配信
- ・ 生徒対象にオンラインアンケート調査
- ・ 保護者へのメール配信、オンラインアンケート等の実施
- ・ その他

教育目標の具現化をめざして
4つの取り組み

○ 学び続ける姿勢、物事を探究する姿勢

学習指導要領に則した指導方法

- 1 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養
- 2 生きて働く知識・技能の習得
- 3 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成
 - (1) 基礎基本の徹底
 - ・ 自学自習ノートで授業前に予習する習慣をつける
 - ・ 分かりやすい指導方法
 - ・ 知識をもとに知識を活用し、主体的・対話的な授業を実践する
 - ・ 提出物等の方法について、新しいツールを導入する
 - (2) 授業改善
 - ・ 基本的学習習慣の自己評価 (教師)
 - ・ 生徒の自己評価カードを活用し生徒の学びの達成を考察する
 - (3) 放課後補充教室の実施【学習部】
 - (4) 宿題完成週間

○ 開かれた学校

A 小中一貫教育の取組み【九地区 (八小)】

- ・ 年3回の中学校区で連携
- ・ 自主学習、家庭学習、ノート指導
- ・ 地域行事、学校行事での連携
- ・ 教員による連携授業
- ・ 2つの「あ」・・・「あいさつ」「あとしまつ」
場に応じた挨拶と会釈、整理整頓を心がけ生活を自己管理できる
- ・ 公共と奉仕する心

B 開かれた学校づくり～家庭・地域との連携～

- (1) スクールコミュニティ
- (2) 学校土曜授業日年9回、運動会、作品展、合唱コンクール
- (3) ホームページ、ブログでの情報発信
- (4) 情報共有のスピード化
- (5) 地域活動部として地域行事への参加、伝統行事への (教員、生徒、保護者) 参加
- (6) 青少年対策委員会等との連携